



～ゲゲゲの渚～



10月26日に渚の文化祭を行いました。今年の文化祭のテーマは『ゲゲゲの渚』です。渚のエントランスでは、何やらおどろおどろしい飾り付けがされていたのがすごく印象的でした。

人を尊び

命を尊び

個を敬愛す

なぎさ便り



第105号



狙いは外さない!

射的



物販



利用者様作品を販売



女子に人気!

ネイル



今回の文化祭は、射的、綿菓子、お菓子の掴み取り、利用者様の手作り品の物販、ネイルアートなど、お楽しみが盛りだくさん。カフェの併設もあって、雰囲気を楽しみながらゆっくりと過ごす事ができました。

面会制限も緩和され、たくさんのご家族様にご参加いただきました。ご家族との時間をゆつくりと過ごすことができ、とても楽しそうな利用者様の笑顔の写真がたくさん撮れました。スペースの都合により、一部のご紹介となります。



顔より大きなわたがし★



お菓子すくい&わたがし



カフェ&カフェスペース



カフェは大盛況月



行事は委員だけでなく、施設全体で取り組んでおります。今後も職員全員が行事を通じ、皆様笑顔になれるよう、団結し盛り上げたいと思っています。まだ制限下ではありますが、利用者様とご家族様が一緒に過ごせる時間を作りたいと思います。

皆様に伝えたいことはありますか？



苦労した装飾で記念撮影をされていたり、出し物を楽しんでいる光景を沢山見て、利用者様とご家族様が笑顔になれる時間を作る事が出来て良かったと思えました。

皆様が参加されている様子はいかがでしたか？



ダンボール一枚から、ご家族とのフォトスポットなどの制作を始めました。視覚的雰囲気を楽しんで頂き、催し物を奥のスペースに集結することで、利用者様全員が平等に楽しめるよう工夫をしました。利用者様の目線に立つ事の大切さを再確認する事が出来ました。

開催に向けて一番苦労した所はどこですか？

文化祭の開催にあたって、テーマの選定から始まりました。職員からテーマを募り、沢山の応募の中から、利用者様、ご家族様、職員の投票結果で決定しました。ゲゲゲと聞くと、妖怪やお化けをイメージすると思います。時期がハロウィンと重なり、お化け屋敷をイメージした文化祭を開催することになりました。

『ゲゲゲの渚』とはどういう意味ですか？

行事委員会の委員長に、今回の文化祭企画についてインタビュー！

